

かみくげ

恐竜の里新聞

令和8年1月20日 発行 上久下恐竜の里づくり部会

年頭のご挨拶



上久下地域自治協議会
会長 野垣 克己

者・関係者の皆さんありがとうございました。

午年の今年は、穏やかでそして飛躍へ、元気村を中心にはじめました。車場看板色直し・旧発電所のトイレ水洗化等、環境保全と改善活動に期待を寄せて、過疎地域であつても過疎地域なりの交流人口増加の更なる一翼を担つて、新しい歴史づくりに邁進したい

と思います。

上久下地域の皆様、新年あけましておめでとうございます。

ご家族お揃いで新年をお迎えの事とお慶び申しあげます。

日頃より自治協議会の諸活動に、ご支援・ご協力を頂いている事に感謝申し上げます。昨年は早々にトランプ氏がアメリカ大統領に就任、そしてトランプ関税の導入に世界経済への波及と、国内では物価上昇が続き『コメ不足』から備蓄米の放出、記録的な猛暑（柏原で41.2°C観測）。順境的には158ヶ国が集まつた万国博覧会の大坂での開催、高市女性内閣の誕生と、刻まれる事多い悲喜交々の年でありました。



上久下自治会長会
会長 大野 清和

おめでとうございます

自治協議会への更なるご協力を願い申し上げ、本年も皆様のご健康とご多幸を、そして良い一年となりますようお祈り申し上げます。

私はこの年齢になって初めて、昨年から上久下地域の役員を担当させていただきました。おかげでこの地域の高齢化問題をはじめ、様々な問題を知ることも出来たかなと思っています。

今後やる気を出して、皆様とともに対応策を考えいく必要もあるなと思っております。今年も始まつたばかり、皆様にとりまして今年が飛躍の年となりますようにお祈り申し上げます。



新年のご挨拶

組み、『かみくげ』のトレードマークであります「恐竜と檜皮葺」は、体験会・イベントを数回開催し、なかでも2月に開催した檜皮葺上映会（村の女性総理大臣も就任され、「働いて・・・働い

上社寺工芸社が5年がかりで手掛けた静岡県の小國神社での檜皮職人の密着撮影、イタリア国際短編映画祭優秀佳作賞受賞作品・映画監督は岡部聰氏）では、やまなみホール満席のお客様で、丹波市・市外の皆さんに発信できた事は、上久下の誇りであり今後に繋げていきたい。参加応援したいと思うのは私だけでしょうか。それ

かみくげ恐竜の里新聞 第163号 令和8年1月20日 発行 上久下恐竜の里づくり部会

第163号
上久下地域
自治協議会
0795-78-0001

なら、私自身どうすればやる気が出るのでしょうか。インターネットで見つけたある女性歌手のお話しに、このようなものがありましたので紹介させて頂きます。「子どもたちの素朴な疑問」というものです。「何で勉強しないといけないの？」勉強する意味がわからないので、やりたくないですか」といった質問です。その女性歌手の

回答は、次のようなものでした。「やらないとでも勉強ができないと、大人になつて圧倒的にバカにされる回数は増えます。そして、世の中のことが何も分からないので生きづらいです」「これは事実なので、嫌なら今のうちに勉強しておくと楽だと思います」「あとは自由です。あなたに任せます」というものです。

これらは、基本を大切にし、些細なことにも手を抜かず、日々の練習や生活の質を高めることで、大きな結果に繋がるという考え方です。それが、前回のWBC優勝という素晴らしい結果に結びついたのでしょう。そして、栗山監督は、選手に求めただけでなく、自分自身にも厳しく「凡事徹底」を求められたそうです。たとえば、「席を立つときには椅子を入れる」、「履物をそろえる」ということは、学校でも指導しますし、お家でもしつけとして話されると思います。私も「凡事徹底」に気を付けていますが、10歩先のコピー機にコピーを一枚取りに行くというときなど、ついつい椅子を入れるのを忘れてしまいます。それぐらいと思うか、「徹底」しようと反省するか、それぞれだと思いますが、偉業を成し遂げた方は、やはり徹底してこられたのだなあと思うと、反省ばかりの自分が情けなく感じます。

今年こそ「凡事徹底」をやり通すぞと心に決め、新年のご挨拶とさせていただきます。

今年も上久下小学校の職員一同、一致団結して教育活動に取り組んでまいりますので、皆様のご支援ご協力を賜りますよう、よろしくお願ひいたします。

行のため、最後3日間を学校閉鎖という形で終わってしまい、保護者・地域の皆様には、ご心配をおかけし申し訳ありませんでした。いくら気を付けていても、感染するときには仕方がないもので、普段、元気に子どもたちを学校へ送り出していただいている保護者、家族の皆様のご苦労に敬意を表します。

さて、今年はまた、スポーツの大きな大会が予定されています。野球のWBCやサッカーのワールドカップなど、日本代表チームの活躍が期待されています。前回のWBCで日本を世界一に導いた栗山英樹監督は、日ハム時代から「凡事徹底（ほんじてつてい）」を重視し、当たり前のことを徹底する姿勢を選手に求めていました。これは、基本を大切にし、些細なことにも手を抜かず、日々の練習や生活の質を高めることで、大きな結果に繋がるという考え方です。それが、前回のWBC優勝という素晴らしい結果に結びついたのでしょう。そして、栗山監督は、選手に求めただけでなく、自分自身にも厳しく「凡事徹底」を求められたそうです。たとえば、「席を立つときには椅子を入れる」、「履物をそろえる」ということは、学校でも指導しますし、お家でもしつけとして話されると思います。私も「凡事徹底」に気を付けていますが、10歩先のコピー機にコピーを一枚取りに行くというときなど、ついつい椅子を入れるのを忘れてしまいます。それぐらいと思うか、「徹底」しようと反省するか、それぞれだと思いますが、偉業を成し遂げた方は、やはり徹底してこられたのだなあと思うと、反省ばかりの自分が情けなく感じます。

今年も上久下小学校の職員一同、一致団結して教育活動に取り組んでまいりますので、皆様のご支援ご協力を賜りますよう、よろしくお願ひいたします。

令和八年、未広がりの新年。元気な駿馬が、軽くに駆け回るような年になりますように願つ

てあります。2学期末には、インフルエンザの流



発掘体験は受付け開始後すぐ完売



恐竜焼きなど飲食コーナーも盛況

11月30日に山南住民センター前を会場にして、丹波竜フェスタ2025が開催されました。今回はたんば恐竜博物館がリニューアルオープンしたこともあり、朝から大勢の恐竜ファンの家族連れで賑わいました。元気村かみくげからは、化石発掘体験と恐竜焼き・焼きそばが出張して賑わいに一役買いました。午後からやまなみホールで、子ども恐竜大使による竜学報告と、篠山層群から見つかったササヤマグノリムス（新種の角竜）や世界の角竜について4人の研究者が講演を行いました。



カナダのマイケル・ライアン博士の講演



岡山理科大学・千葉博士の講演



人博・田中博士の角竜研究



子ども恐竜大使たちの竜学成果発表



地域づくりセンター



古代の里

12月1日、上久下ボランティアグループ（中島真智子代表）の人達に、地域づくりセンターと山南古代の里の窓拭きでお世話になりました。お陰様で綺麗な窓で新年を迎えることができました。ありがとうございました。

ボランティアグループによる窓拭き



3月10日(火)・24日(火)

恐竜時計台のカフェ 午前10時～

- ◆ 3月3日(火)～8日(日) 化石試掘調査 上滝 午前10時～午後3時
- ◆ 3月13日(金) 恐竜の里づくり部会 午後7時30分～
- ◆ 3月14日(土) 地域づくりセンター清掃 (上滝)午前9時～
- ◆ 3月20日(金) 新旧合同自治会長会 午後7時30分～
- ◆ 3月21日(土) 広田・上滝 橋梁開通式 詳細は告知チラシにて
- ◆ 3月10日(火)・24日(火)

2月・3月の予定